

機能一覧	Light	Basic	Pro
2D-ビューワー + 3D-ビューワー	+	+	+
データ読込 / データ出力	+	+	+
CAD インターフェイス AutoCAD, BricsCAD, ProgeCAD, Rhino, ARES, VIS-All	+	+	+
コードによる点群計測	+	+	+
インタラクティブモデリング	+	+	+
テキストとリンクの挿入	+	+	+
クイック - オルソフォト	+	+	+
クイック - セクション	+	+	+
ノーマル - スポット画像	+	+	+
アニメーション	+	+	+
画像調整	+	+	+
フィルター機能		+	+
オリエンテーション / トランスフォーメーション		+	+
ポリゴンメッシュ		+	+
ユーザー定義セクション		+	+
Adjusted Solids			+
オルソ画像 / 平面展開			+
変形分析			+
ボリューム計算			+
画像のオリエンテーション			+
外部画像 / パノラマ画像			+
パッチ処理			+

z

■ 共通仕様

必要 PC スペック	PC: Intel core i7/ RAM 16GB 以上 グラフィックボード搭載 OS: Windows10 64ビット
価格	オープン価格

注記
英文マニュアルはソフトウェアのメイン画面ヘルプから参照できます。日本語取扱説明書は PDF 版が準備されています。

Viziotex ビジोटエク ス株式会社

本社 〒329-0111 栃木県下都賀郡野木町丸林568-14
TEL: 0280-55-2185 Fax: 0280-55-2184
www.viziotex.co.jp

固定型陸上レーザースキャナ用ソフトウェア

LupoScan

Right / Basic / Pro



Lupos3D
Laser scanning
Photogrammetry
Software development

Wollankstraße 119 13187 Berlin Germany

- 2001 年から全ての設立者は3D レーザースキャン分野における経験を活かし、文化遺産と建築の分野においてサービスを開始しました。本国では 2006 年から LupoScan 販売を開始しました。
- 欧州を中心に多くの測量会社、官公庁でも導入されています。ライセンス 600 本を越す使用実績が、その操作性、信頼性、サポートの良さを証明します。
- 現在ではトンネル維持管理、埋蔵文化財関係のお客様よりご興味を多数頂いております。すでにトンネルスキャンデータの展開の用途で導入を頂いております。

Viziotex

LupoScanは構造化レーザースキャン(Structured形式)データ処理に特化したソフトウェアです。

※構造化データとはレーザースキャナの各スキャン位置、パノラマ画像と深度マップ、3D点群が含まれているファイルを指します。

一般的に点群ソフトウェアには、構造化 E57 ファイルやその他形式をエクスポートするオプションがあります。

Faro Scene、Trimble RealWorks、Leica Cyclone、Topcon ScanMaste 等

各社レーザースキャナに対応 1つのプロジェクトへ読込可能

- Z+F (.zfs)
- Faro (.zfs)
- Leica (.e57)
- Riegler (.rsp)
- Topcon (.cl3) 等

Laserscans (*.zfs;*.3dd;*.fls;*.fws;*.ptb;*.osf;*.ptg;*.e57;*.ptx;*.asc)
 PTS (*.pts)
 LAS (*.las;*.laz)
 XYZ (*.xyz)
 Topcon (*.cl3)
 OBJ (*.obj)
 PLY (*.ply)
 Riegl-Project (*.rsp)

データ読込時及び読込後に強力なフィルターでノイズをカット 後処理効率化

読込

フィルター

孤立点 [m] 0.0500

最小距離 [m] 0.1000

最大距離 [m] 65.0000

最小反射強度 [%] 1.000

最大反射強度 [%] 99.000

結合角 [°] 10.000

全てを非有効化する

保存 ? <- 前 次 -> 開始する

- 近傍点距離によるフィルター
- レーザースキャンを起点にした距離フィルター
- 反射強度によるフィルター (%)
- 結合角フィルター
表面に対して斜めの接合角度を持つ品質の低いデータ除去するためのフィルター
- フィルター設定の保存
- 2D/3D 画面より処理が可能 (読込後のみ)
- 任意箇所のフィルター処理 (読込後のみ)

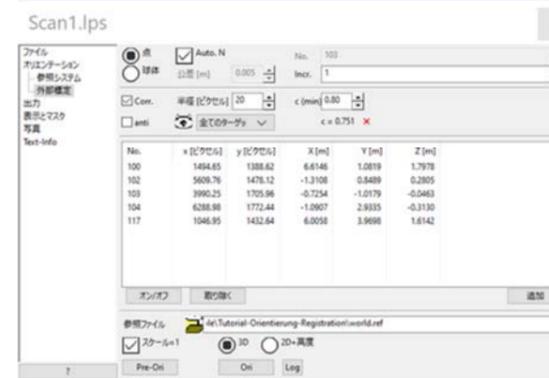
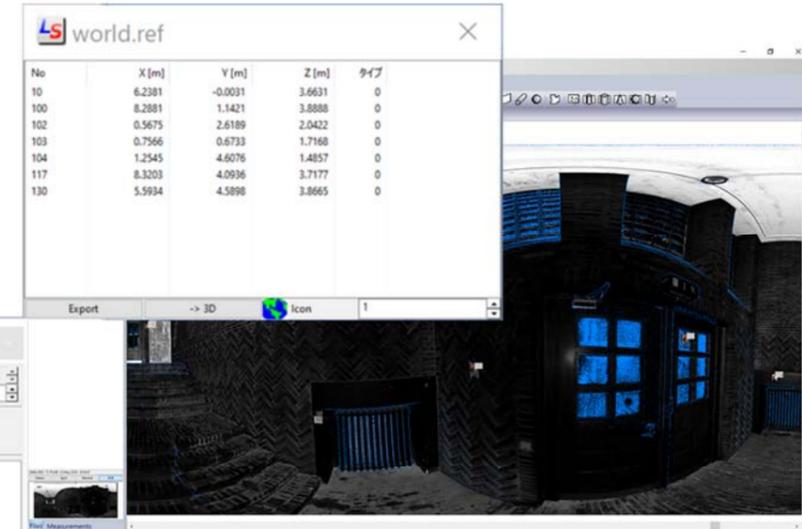


フィルター処理前

フィルター処理後

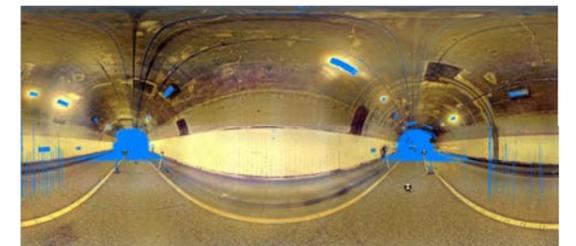
レジストレーション機能 他社レーザースキャンデータ同士でも可能

- 外部標定データへの合わせこみ可能
- 特異点による位置合わせ
- 既存標定点と標定参照ファイルを参照し、まだ登録されていない推定標定点の自動表示
- 自動番号設定機能
- 登録された参照座標を 3D 画面で表示

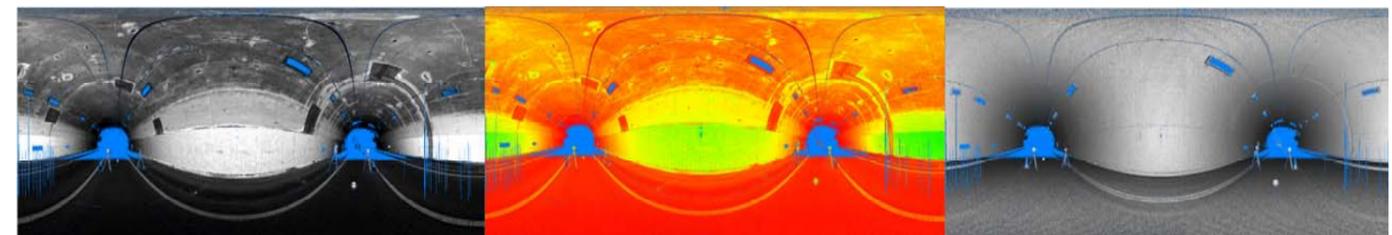


パノラマ画像の表示 反射強度/RGB/スポットライト/距離

- 簡単にパノラマ画像を切り替えることが可能
- スポットライト画像の生成
- ノーマル画像 (法線) の生成
- 画像出力 JPEG/PNG/TIF 形式



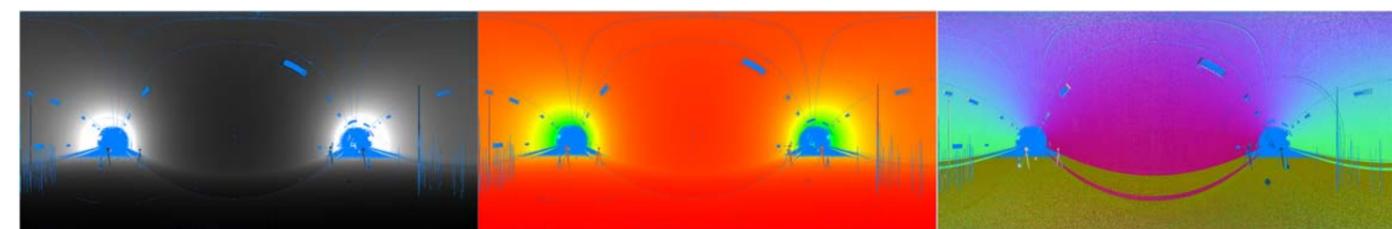
カラー表示



反射強度グレー

反射強度 RGB 表示

スポットライト表示



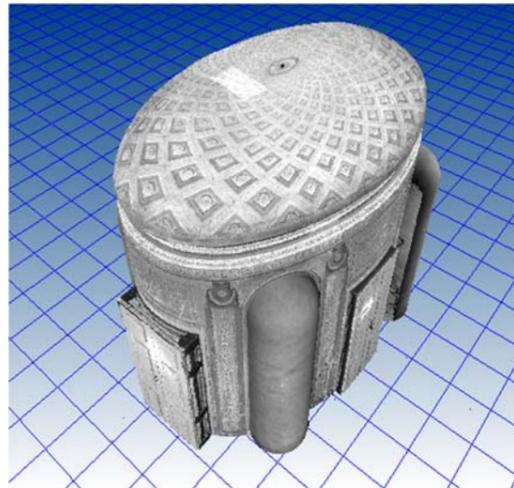
距離グレー表示

距離 RGB 表示

ノーマル表示(法線)

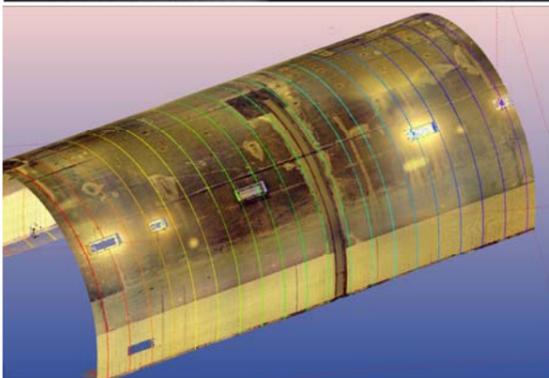
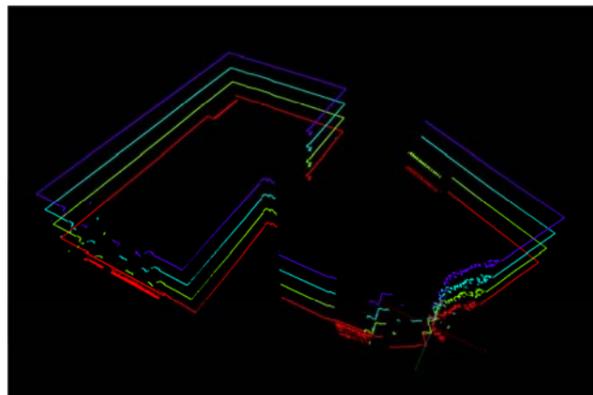
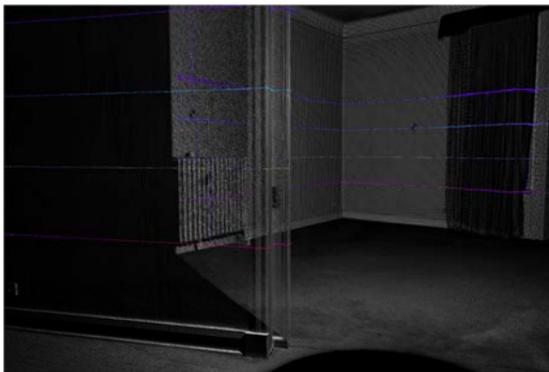
3D メッシュ作成 構造化データから複雑な形状も 3D メッシュ化

- 複雑な形状もメッシュ化 (構造化データ必須)
- 三角形及び四角形メッシュ
- 任意箇所のメッシュ化
- テクスチャの生成
反射強度グレー/反射強度 RGB/スポットライ
ト/カラー
- OBJ/PLY/STL/VRML 出力



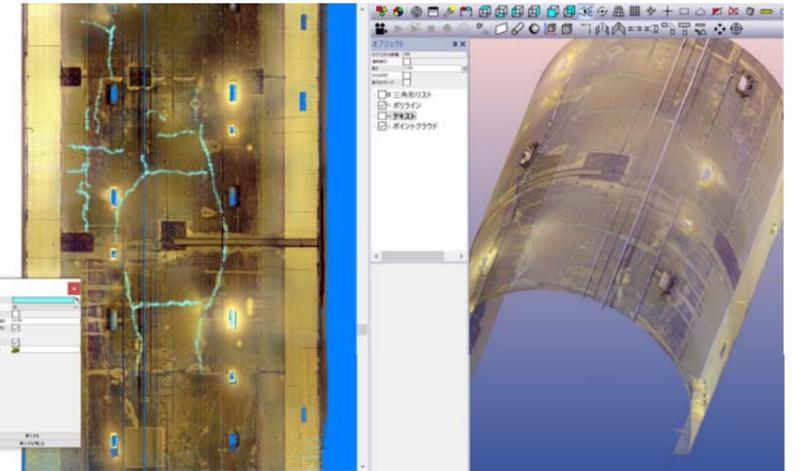
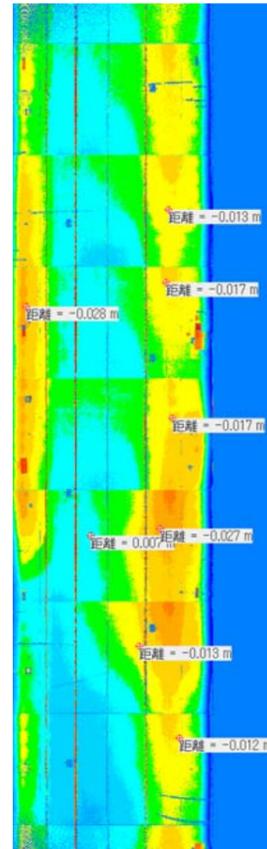
任意間隔による断面作成機能

- 断面ポリライン及び点群作成
- デフォルト断面向き設定 XY/XZ/YZ
- 任意の方向に断面作成可能
- 断面間隔設定
- AutoCad への送信
- 断面カラー設定 単一またはグラデーション



インタラクティブツール CAD データ作成 / テキスト挿入

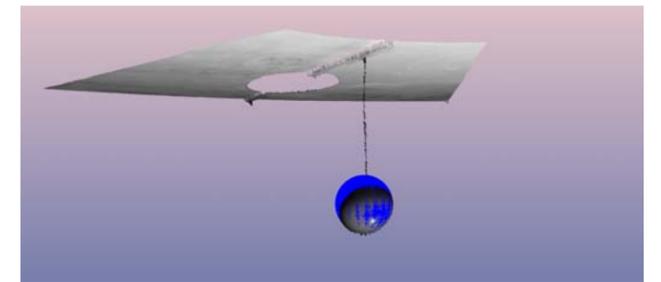
- パノラマ画像及びオルソ画像から点やポリライン
テキストを挿入
- 3D 画面での表示
- 平面トレース
- 注釈機能 (距離・高度・高度差)
- CAD ソフトへ送信



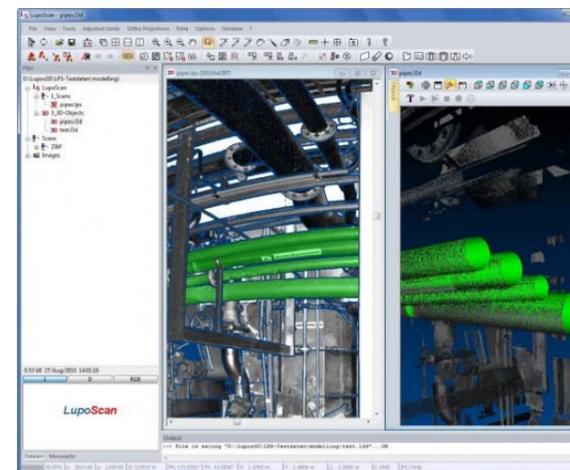
トンネル展開データ クラック部のトレースと 3D 表示

調整ソリッド機能 データを活用し、手軽にモデルを作成

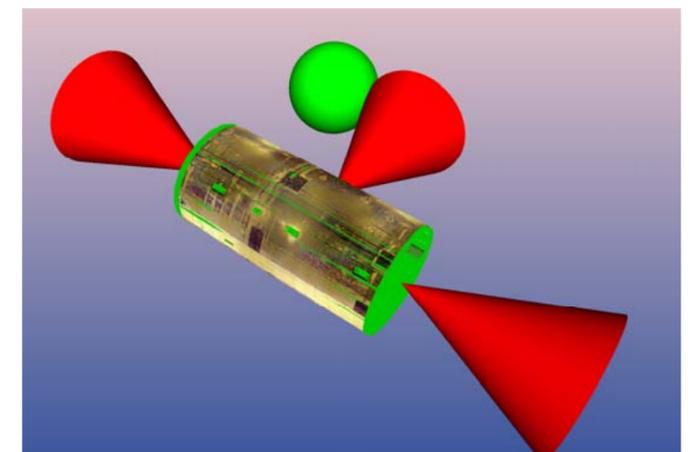
- 点群データを使用し、モデルデータを作成
- Grip ツールで全長や直径を編集可能
- モデルのスライス数設定
- ワイヤフレーム表示
- 平面展開時にモデル情報の参照
- OBJ/STL/PLY/VRML 出力



球体のソリッドモデル



スキャンデータから作成されたパイプモデル



トンネルデータから作成された円柱体オブジェクト

